

図-2 2次系配管の点検等

点検概要

今定期検査において、1,523箇所について超音波検査(肉厚測定)を実施する。

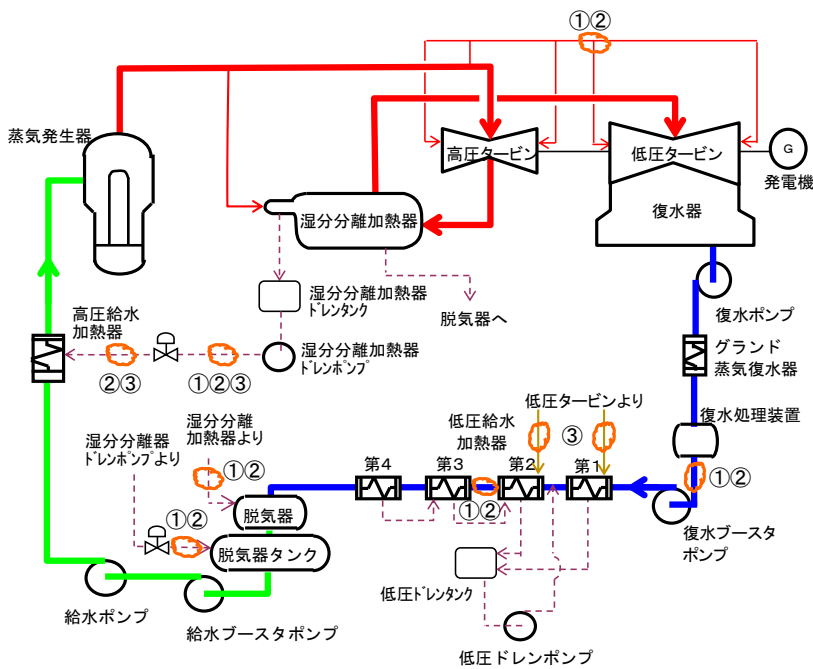
○2次系配管肉厚の管理指針に基づく超音波検査(肉厚測定)部位

	「2次系配管肉厚の管理指針」の点検対象部位	今回点検実施部位
主要点検部位	1,807	1,020
その他部位	1,108	503
合計	2,915	1,523

取替概要

過去の点検において減肉傾向が確認された部位38箇所、配管取替え時の作業性を考慮した部位36箇所、今後の保守性を考慮した部位30箇所、合計104箇所を耐食性に優れたステンレス鋼もしくは低合金鋼の配管に取り替える。

系統別概要図



【凡例】

- : 主蒸気系統
- : 給水系統
- : 抽気系統
- : 復水系統
- - - : ドレン系統
- : 主な配管取替箇所

【取替理由】

- ① 過去の点検で減肉傾向が確認されているため計画的に取り替える箇所 (38箇所)
  - ・必要最小厚さとなるまでの期間が10年未満の箇所
    - 炭素鋼 ⇒ ステンレス鋼 2箇所
    - 炭素鋼 ⇒ 低合金鋼 1箇所
  - ・必要最小厚さとなるまでの期間が10年以上の箇所
    - 炭素鋼 ⇒ ステンレス鋼 33箇所
    - 炭素鋼 ⇒ 低合金鋼 2箇所
- ② 配管取替え時の作業性\*1を考慮して取り替える箇所 (36箇所)
  - 炭素鋼 ⇒ ステンレス鋼 31箇所
  - 炭素鋼 ⇒ 低合金鋼 5箇所
- ③ 今後の保守性\*2を考慮して取り替える箇所 (30箇所)
  - 炭素鋼 ⇒ ステンレス鋼 28箇所
  - 炭素鋼 ⇒ 低合金鋼 2箇所

[合計 104箇所]

\*1: 配管取替え時に近傍の配管も一緒に取り替えた方が作業をし易いために取り替えを実施  
 \*2: 狭隘部で肉厚測定がしづらい配管について取り替えを実施